

## 令和2年度第12回教育研究評議会議事録

日 時 令和3年2月17日(水)  
開会 午後3時00分  
閉会 午後5時22分  
場 所 B211講義室  
出席者 学長、柴野理事、川村理事、大矢理事、平山副学長、渡邊副学長、柴坂副学長、  
三枝副学長・事務局長、亀田教授、三浦教授、星野教授、早川教授、鈴木教授、  
松田教授、山田浩嗣教授、藤井教授、田村教授、山下教授、原田教授、新井教授、  
阿部教授、升井教授  
委任状提出者  
伊関教授、伊藤准教授

議事に先立ち、令和2年度第11回教育研究評議会議事録が確認された。

### 議 事

#### 1 教員の選考について

学長から、本日は全ての教員選考の経過及び結果について各選考委員会委員長から報告の後、可否投票をまとめて行う旨説明があった。

##### (1) 機械電気系准教授(計算力学分野)の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の林田和宏教授から別紙(資料1-1)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、河野義樹氏が准教授適格者として承認された。

##### (2) 機械電気系准教授(知能機械工学分野)の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の星野洋平教授から別紙(資料1-2)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、ラワンカル アビジート氏が准教授適格者として承認された。

##### (3) 応用化学系教授(バイオ食品工学分野)の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の新井博文教授から別紙(資料1-3)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、佐藤利次氏が教授適格者として承認された。

##### (4) 応用化学系教授(資源環境化学分野)の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員

会委員長の小西正朗教授から別紙（資料1－4）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、菅野亨氏が教授適格者として承認された。

(5) 応用化学系教授（先端材料創成分野）の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の阿部良夫教授から別紙（資料1－5）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、金敬鎬氏が教授適格者として承認された。

(6) 応用化学系准教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の村田美樹教授から別紙（資料1－6）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、陽川憲氏が准教授適格者として承認された。

(7) 応用化学系助教の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨及び卓越研究員事業による選考である旨説明があり、選考委員会委員長の新井博文教授から別紙（資料1－7－1～1－7－2）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、フォン チャオファイ氏が助教適格者として承認された。

(8) 地域国際系教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の藤井享教授から別紙（資料1－8）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、内島典子氏が教授適格者として承認された。

(9) 地域国際系准教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の藤井享教授から別紙（資料1－9－1～1－9－2）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、三枝昌弘氏が准教授適格者として承認された。

(10) 地域国際系助教の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の藤井享教授から別紙（資料1－10）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、学長から、今回の助教選考については適任者がいなかったことから選考委員会の任務は完了としたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

## 2 大学院担当教員の選考について

学長から、議題1と同様に全ての審議が終了した後、可否投票をまとめて行う旨説明があった。

### (1) 機械工学専攻、医療工学専攻

学長から、議題1(1)で審議のあった河野義樹氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙(資料2-1)に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、河野義樹氏が大学院担当教員(M $\oplus$ 及びD合)として承認された。

### (2) 機械工学専攻、医療工学専攻

学長から、議題1(2)で審議のあったラワンカル アビジート氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙(資料2-2)に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、ラワンカル アビジート氏が大学院担当教員(M $\oplus$ 及びD合)として承認された。

### (3) マテリアル工学専攻、生産基盤工学専攻

学長から、議題1(6)で審議のあった陽川憲氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙(資料2-3)に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、陽川憲氏が大学院担当教員(M $\oplus$ 及びD合)として承認された。

### (4) 各専攻共通、医療工学専攻

学長から、奥村貴史氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙(資料2-4)に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、奥村貴史氏が大学院担当教員(M合及びD合)として承認された。

### (5) 准教授の博士後期課程主指導教員の選考について

学長から、令和3年2月8日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明があり、別紙(資料2-5、参考資料)に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、木場隆之氏、古瀬裕章氏及び平井慈人氏が大学院担当教員(D $\oplus$ )として承認された。

## 3 令和3年度教員評価制度について

学長から、令和2年12月23日開催の教員評価専門部会の議を経て提案する旨説明の後、柴野理事から別紙(資料3、参考資料1~2)に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

## 4 インドネシア共和国国立ボゴール農科大学との交流協定締結について

学長から、令和3年1月27日開催の基本戦略立案会議及び地域連携・国際交流委員会(持ち回り)の議を経て提案する旨説明の後、研究協力課長から別紙(資料4)に基づき説明があり、審議の結果、学術交流協定書の文言の一部を見直すことで承認された。

## 5 大学院工学研究科(博士前期課程)合否判定基準(案)について

学長から、令和3年1月28日開催のアドミッションセンター運営会議及び令和3年2月

15日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明の後、榮坂副学長から別紙(資料5)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### 報告事項

- 1 工学専攻主任、専修プログラム長及び共通基盤長について(資料6) (メール報告)
  - 2 令和3年度予算案の内示について(資料7) (メール報告)
  - 3 重点研究分野を推進する研究組織の自己評価結果について(資料8) (メール報告)
  - 4 令和2年度科学研究費助成事業の配分について(資料9) (メール報告)
  - 5 令和2年度共同研究の受入れについて(資料10) (メール報告)
  - 6 令和2年度受託研究の受入れについて(資料11) (メール報告)
  - 7 令和2年度奨学寄附金の受入れについて(資料12) (メール報告)
  - 8 その他
- (1) 新型コロナウイルス感染症対策に伴う研究室の閉鎖について  
本件について、機械電気系の星野教授及び田村教授から口頭で報告があった。

次回教育研究評議会開催日 令和3年3月16日(火)午後3時00分開催予定